

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症の軽減・進行予防の為、屋外に出て四季を感じてもらい、個人のニーズに応じた外出の機会を作り生活の質の向上を図る。	下肢筋力の維持・増強を図るとともに、精神面の安定・気分転換を図る。	敷地内の外気浴やピオトープ気延の里(隣接している)散歩したり、少人数での外出を行う。	6 か月
2		職員間の申し送りやひきつぎ事項を共有し、職員間で自由に発言できる環境を再構築していく。	職員の共有事項の確認をするとともに、職員間の意見を運営に反映できるようにする。	毎日行う朝礼や毎月行う、ケアカンファレンス・職員会議において各職員が話しやすい環境を整え、職員間の意見を集約して、同調できる意見は決定事項として職員全員が周知できるようにしていく。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。